

“愚直に真摯に真剣に、いつも情熱を友として”

# ～横尾俊彦市長 6期目がスタート！～



ARで動画を配信中  
QRコードスキャン

任期満了に伴う多久市長選挙は9月3日に告示され、横尾俊彦現市長以外に立候補の届出がなく、無投票での当選となりました。平成9年の初当選以来、6期目となる横尾市長が決意と抱負を申し上げます。

就任のごあいさつ



## 初心忘れず、経験を活かして

多久市長 横尾俊彦

この度の市長選挙を経て、引き続き市長を務めます横尾俊彦です。厳しい時代の市長職という職責の重さを感じるとともに、真摯に、真剣に、誠実に、愚直に、務めて参ります。

新任期初日の9月17日前から台風対策でした。接近する台風18号情報を分析し、16日20時からは3公民館に避難された方々にお目にかかり、深夜に台風・雨雲レーダー情報を見ながら日付を越えました。幸い市内は被害も影響も免れました。

19日の就任式の朝7時には、初就任の際に行つたように市庁舎玄関や周辺を清掃しました。「初心忘れず」の実践です。

これからも市民の皆様の安心安全を確保し、時代の潮流を的確に把握しながら新進気鋭の発想や行動を心がけて進みます。

そのためにも「初心忘れず、経験を活かして」、「3C=クリエイト（創造）・チャレンジ（挑戦）・チェンジ（変革）」に挑みます。そして、いつも情熱を友として、未来ビジョンをめざし、使命観を推進力として、ひたむきな実行と実践に励み、日々新たな行政の創造、日本の地方自治発展に努めて参ります。

「行政にイノベーション（変革）」の思いは変わりません。そのための心得として、①寄り添う、市民の皆さんに寄り添い、福祉・健康・医療・教育・産業興しを高める。②心を動かす、感謝感動に値する行政サービスをめざす。③大きな志、仕事をたとえ小事にも深い意義があり、その使命を全うし市民に役立つ市役所をめざす。これらを基本に真摯に真剣に進みます。重ねて市民の皆様のご理解ご支援をお願いいたします。

